

平成18年4月 定例教育委員会 会議録

平成18年度塩尻市教育委員会4月定例会が、平成18年4月27日、午後3時、塩尻総合文化センターに招集された。

会 議 日 程

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 教育長報告

報告第1号 5月の行事予定等について

報告第2号 後援・共催について

4 議事

議事第1号 塩尻市教育委員会事業部目標（案）について

議事第2号 塩尻市教育委員会基本方針（案）について

5 その他

その他第1号 平成18年度「こんにちは教育委員会」について

6 閉 会

○ 出席委員

委員長	百 瀬 哲 夫	委員長職務代理者	百 瀬 道 能
委員	丸 山 典 子	委員	岡 本 た ま
教育長	藤 村 徹		

○ 説明のため出席した者

こども教育部長	赤 羽 修	こども教育部次長	丸 山 保
こども課長	中 島 誠	家庭教育室長	樋 口 千 代 子
生涯学習部長	武 居 和 雄	生涯学習部次長	神 戸 保
社会教育課長	白 木 進	平出博物館長	小 林 康 男
短歌館館長	小 澤 潔	スポーツ振興課長	竹 原 次 男
男女共同参画課長	山 田 昭 文	人権推進室長	青 木 弘 貴

○ 事務局出席者

教育企画担当課長	小 島 賢 司	学校支援係長	羽 多 野 紀 子
----------	---------	--------	-----------

○ 開会前事務連絡

(1) 4月1日付転入職員自己紹介

(2) 文化振興事業団職員は、指定管理者となったため今後出席しない旨連絡

1 開 会

百瀬教育委員長

それでは4月定例教育委員会をただいまから始めたいと思います。よろしくお願いいたします。

今日は、時間が十分取れるか分かりませんので、議事進行にご協力をお願いいたします。

2 前回会議録の署名

百瀬委員長

それでは、次第に従いまして2番、前回会議録の承認からお願いします。

小島担当課長

前回の4月6日の臨時会、それから3月定例会の会議録について、後ほど署名をお願いするものです。

百瀬委員長

いつものようにこの会終了後に署名をとということですがよろしゅうございますか。

委 員

異議なし。

百瀬委員長

はい。それではそのようにお願いします。

3 教育長報告

百瀬委員長

それでは、3番、教育長報告に入ります。教育長から総括的にお願いします。

藤村教育長

本年度初めての定例教育委員会ということでもありますので、若干お話しさせていただきたいと思います。

このところ、大変悲惨な事件が立て続けに起こっています。一つは、中津川市の男子高校生が交際していた中学1年生の女子生徒を殺害した事件で、空き店舗となっているパチンコ店で発生しています。報道の翌日、市内の小中学校に安全点検によって、空き店舗、空き家や子ども達が危険にさらされる施設を安全マップに取り上げるよう指示しました。また、先日は高校2年生の男子が授業中に音楽をイヤホンで聞いていて注意され、むしゃくしゃした気持ちをはらすために写真店の店主を殴ったり刃物で刺したりして死亡させた事件があり、相手は誰でもよかったとのこと。栃木県では、中学3年生の女子生徒二人が担任の先生に注意されることが多く、優しくしてもらいたい気持ちから給食の中に抗うつ剤を粉末にして入れています。

こういうことを立て続けに見せつけられますと、本当に異常な世の中に移行しているのではないかと不安感を感じます。なぜ起こるかの背景もしっかり考えていか

なければならないと思います。背景は、軽々にこれだとはいえずいろいろな要因が
あろうかと思いますが、ある精神科医によりますと心の未発達が一番奥にあるとい
われています。特に今の子ども達は、核家族化したり幼いころからテレビやゲーム
に浸って育ってきており、そのような子どもは考え方が自己中心的であり、現実と
仮想現実との区別がつかないとよく言われます。テレビ、ゲーム漬けで親とのかか
わりも少ない中では、本当に心が育ってこないことも確かなことだと思います。

今の生活は、授業の中でもそうですが、デジタル化、IT化され、確かにIT機
器は使い方によっては効果的、効率的ですが、反面、マイナス面もあるかと思いま
す。機械と向き合う中では、心や感性がどうしても育ってこないのではないかと思
います。

この間も丸山次長から話しがありました。学校でもIT教育とは言わずに、I
とTの間にCを入れて、ICT機器、ITC教育と言われるようになって来ていま
す。Cは、コミュニケーションでコンピューターを使っても必ずその間に会話、コ
ミュニケーションしっかりするような活動を入れ、心を育てながら効率的なIT機
器を活用していく方向が学校教育の中で現実にあります。

そのような配慮がされてきていますが、子ども達が心を育てていく一番大事な点
は、先日も三國シェフの講演にあったように、味覚によって感性を育て、心を育て
る、感性を育てることで思いやりの心が育つとありました。子ども達の心を育てる
方法は、いろいろあると思いますが、私はなんと言っても読書が一番大事だと感じ
ています。今はどの学校でも朝読書をしていますし、市では4か月健診にブックス
タートとして絵本を与えています。もう少し日常的にしっかりできる方法にして
いかなければならないと思います。

そのようなことで、国が進めている「早寝早起き朝ごはん」に「読書」を加えて、
運動を具体的に進められたらと思っています。感性を高める方法は、いろいろあり
ますがもう少し読書に視点をあてればよいと思います。塩尻の子ども達が先ほど上
げた事件のようにならないために、そんなことを強く思いました。

細かな点は、課長さん方から報告します。以上です。

百瀬委員長

はい、ありがとうございました。

○報告第1号 4月の行事予定について

百瀬委員長

それでは、報告第1号、5月の行事予定について、こども教育部からお願いしま
す。

丸山次長

(資料に基づき説明)

- ・ 8日、市P連総会には、全員の参加と懇親会出席をお願いする。
- ・ 10日、校長、教頭歓送迎会へ出席をお願いする。
- ・ 次回の教育委員会は、小島課長からお願いする。

小島担当課長

次回、来月の定例会は、24日、29、31日の中で午後1時半からの開催としてご検討をお願いします。

百瀬委員長

それでは、生涯学習部の関係を聞いてから調整します。

神戸次長

(資料に基づき説明)

- ・ 9日に、文化財保護審議会が開催される。
- ・ 12日には、レザンの役員会
- ・ 23日に、博物館協議会
- ・ 25日に、短歌館協議会があるが、日曜日の行事も予定されているのでご出席をお願いします。

百瀬委員長

ありがとうございました。

28日の平出遺跡のオープンイベントは、教育委員全員ですか。

小林館長

予定表に記入してありませんが、全員の方にご案内しております。委員長さんには、セレモニーで縄文の火の点火を考えておりますので、それにご参加いただければと思います。

百瀬委員長

質疑等がございましたらお願いします。

百瀬職務代理

14日のロードレースは、委員の出席はいいわけですね。

神戸次長

去年から出席しないようにしています。

百瀬委員長

14日は、実はプライベートで結婚式が入っています。遠くで、朝だけの出席もできないと思います。

神戸次長

今日、文書を差し上げる予定ですが、ご都合で対処してまいりたいと思います。

百瀬委員長

他はよろしいですか。

それでは、次回の定例教育委員会を24日、29、31日の中でいかがかということですが、ご都合はどうか。

(日程調整)

5月30日、火曜日の時間が午前10時ですが、委員の皆さんはいかがですか。

委員

異議なし。

百瀬委員長

はい、ありがとうございました。それでは次に移ります。

○報告第2号 共催後援について

百瀬委員長

報告第2号共催後援関係、こども教育部からお願いいたします。

丸山次長

(資料に基づき説明)

- ・ 5件の後援で、4号の小学校の英語活動は、この会が賛成の立場ということであり後援するもの。
- ・ 5号は、義務教育の道德教育を進める財団法人の研究所が全国70か所で研修会を開催するもの。

百瀬委員長

生涯学習部、お願いいたします。

白木課長

(資料に基づき説明)

- ・ 3件の後援で、4号、5号は松本市で開催される。

百瀬委員長

スポーツ振興課お願いいたします。

竹原課長

(資料に基づき説明)

- ・ 3件が後援、1件の共催をお願いする。
- ・ 共催は、毎年行っているもの。

百瀬委員長

はい。質疑等ございましたらお願いします。よろしいですか。(なし)

それでは、報告第2号については、承りました。

以上で教育長報告については終わります。

4 議 事

○議事第1号 塩尻市教育委員会事業部目標(案)について

百瀬委員長

4番議事に入ります。議事第1号、塩尻市教育委員会事業部目標案について、事務局から説明をお願いします。こども教育部からお願いします。

丸山次長

(資料に基づき説明)

- ・ こども教育部のミッションとして教育総務課関係、こども課関係、家庭教育室関係の3点を掲げている。
- ・ 職員比率は、33.6%と非常に大きな組織となっている。
- ・ 特色ある教育としては、幼保小の連携活動を広丘小学校へ拡大すること、保

護者教育は保護者の不安を解消するもの、中学校へつながる英語として小学校英語活動サポート事業の実施、中1ギャップ解消のため小中学校の連携活動を推進、30人規模は昨年拡大したものの。

- ・ 食教育は、9月に講演会を、地産地消を併せ進める。
- ・ 昨年3月に学校で取得したISOを推進する。
- ・ IT教育は、インターネットテクノロジーからIがインフォメーションに、教育長からあったCを加えた情報とコミュニケーション教育として、効果的な教科書と連動したソフトを使い推進する。
- ・ 教育施設の整備は、大きな事業を掲載しており、吉田ひまわり保育園は先日起工式を行い、大門児童館は設計に入る。
- ・ 学校統合は、来年4月へ向け地区内でも準備が進んでいる。

百瀬委員長

それでは質疑等ございましたらお願いいたします。

私が気が付いたところからお願いします。これは、市長部局の様式で各部からあげられ、例年広報に出ているものですか。

丸山次長

部長が事業を総括する内容で広報に掲載されます。

藤村教育長

掲載される内容は、これほど細かくは出ません。

丸山次長

これを要約する形になります。

百瀬委員長

ミッションに「子どものために」とか「親となる人たちのために」とあり、「ために」が気になります。社会全般にかかわるもので、「のために」と言う言い方は、あまりしない方がいいのではないですか。

丸山次長

これは、指定された表現で、なんのためになにを推進すると表現が制約されています。

百瀬委員長

生涯学習部の方は、そのようになっていないですね。

神戸次長

生涯学習部もはじめは「市民のために」としていました。様式は、そのようになっていますが、当然のことでありあえて取ることにしました。

百瀬委員長

私もその方がよいと思います。みな市民のためにやっていることですからね。

藤村教育長

ためにの前は、たとえば「生きる力の育成のために」となると思います。

百瀬委員長

私も「子ども達の生きる力の育成や」と考えていました。2番は、「家庭やこれから親となる人が」と主語にして「社会の実現を目指す」のようにした方が文章としてはよいと思います。

丸山次長

内容については、ヒアリングが済んでおり、このまま外に出るものではないのでお願いします。

百瀬委員長

そのような方法で理解し合ったとして、来年もこのようなものがあればそのようなをお願いします。企画課の方へそのような声を届けておいてください。

それから、塩尻辰野町中学校組合関係は、組合教育委員会がありますのでそこから意見があるのではないかと思います。事務局は同一ですので、その点では分かれますがどうでしょうか。

丸山次長

一般会計にも負担金として出ておりますし、これまでも自治体は違いますが教育委員会の事業内容としております。支障があれば落とすようにします。

百瀬委員長

事務局で問題なければ、このままでよいと思います。

ほかの皆さんからはいかがですか。

さきほど教育長から話しのあった「早寝、早起き、朝ご飯と読書」は、この中ではどこに入りますか。子育て支援でしょうか。後の方の家庭教育室には、具体的な記述が出ていますが、今年の重点的な取り組みとしてとらえたいと思いますし、そうするとここへ欲しいと思います。

丸山委員

3の元気っ子応援事業で取り扱います。

百瀬委員長

「早寝、早起き、朝ご飯、読書」と少しごろが悪いですが、良い言葉をさがして入れていただければと思います。

藤村教育長

チラシの中には、読書、体操とか散歩と並んで入っています。

百瀬委員長

文科省のホームページで見ましたが、全国で24地域の「生活リズム向上地域指定」がされ、それにはいろいろなガイドが示されています。

百瀬職務代理

読書は、ぜひ入れていただきたいですね。

百瀬委員長

文言を工夫して3に入れてください。

他にありますか。

丸山委員

ここに掲載された内容は分かりますが、これまで提案してきた内容がここになければ今年度は無理ということでしょうか。

たとえばキッズシェフ事業として子ども達が自らやることは歓迎しますが、親を教育することを含めて考えれば小学校の子ども達が自分で弁当をつくって持つてくるということは、情操教育につながります。校長先生全員にはお願いできませんが、やったださる先生がいればお願いできないでしょうか、また、竹下先生のお話を聞くこともできるのではないのでしょうか。

中1ギャップについても、自分の子どもを見ていますと英語では、2年生にあがるときにすでに大きなギャップができていました。1年間で差が付いてしまう現状を考えたときに、現在のやり方でよいのか疑問に思います。習熟度別のクラスの平均点は、たまたま80、40、20点でしたが、20点しか取れないクラスの子も達が高校へ行ってどんな勉強をするのかと親の中で話しが出たことがあり、各学校の現状を英語の先生方がどのように把握しているのかと思いました。以前の研修では、習熟度別よりも小グループの学習が効果的だとの話しも聴き、そのような事を検討していくことは必要ではないのでしょうか。このままで良いのかと何人かの親が真剣に悩んでいました。塾で補っている現状を考えたときに、塾にいけない子どももいますので、塩尻市の学校教育は中学3年になったらそこそこの点数が取れるようにしていくことも一つの大きな目標ではないかと思えます。

それから不登校の問題で中間教室もありますが、相談員をベテランの先生だけでなく子ども達に近い年齢の若い人はどうかと前にも申し上げてあります。

そのような事が記載されていないので、今年度もだめなのかなと思えました。

藤村教育長

不登校の相談員は、信大の学生をメンタルフレンドとして活用しています。ただそれがどの程度の効果があるかを考えています。高ボッチ教室で相談相手としてお兄さんお姉さんとしてふれあっています。担当や担任が熱心な場合には、高ボッチ教室も活用されふれあいの機会も増え効果が出てよい傾向になってきていますが、なかなか教室に来られない子どもも多く学校との連携を取っていく努力をしています。そのように回転していくことがよいと思いますが、教室のスペースも限られていることも課題です。

丸山委員

先生との不適應な子どもは、担任との入口でだめになってしまい、その時にどうするかが課題です。入学したときにいつ不登校になってもおかしくない状況が誰にもあります。困ってから親に説明をするのではなく、入学したときとか頻繁に良い施設がありサポートしていることを教えていかなければいけないと思えます。

不登校の子どもも高校へは行きますが、高校でも続かない場合が多いので何とかしてあげたいと思えます。先生ではなく共感できる立場の人が入ってくると心を開いてくれるのではないかと思えます。

百瀬委員長

いろいろご意見がありますが、この中へどう表していくかはむずかしいと思います。

藤村教育長

そのような課題も網羅していると解釈していただいてよいと思います。

丸山次長

さきほどのお弁当についても、現実には栄養士会の中でキーワードとして取り組んでいます。すべてを記入するとページも増加しますので、食教育の推進くらいしか表現できないのが実情です。

百瀬委員長

委員が詳細に把握できませんので、どこかで具体的な報告をしていただくことがいいですね。

丸山次長

事務局で工夫していきます。

百瀬職務代理

これは、改めて外に出すものではないですね。

丸山次長

この資料は、理事者ヒアリング用の資料として作成したものです。さきほどの両中の件も市長が組合長であり全体が載っています。

百瀬職務代理

習熟度についても後の方にあると思いますが、全体をまとめるとこんなところになると思います。

百瀬委員長

コンパクトにわかりやすくまとまっていると思います。どこかで具体的な説明をお願いします。

丸山次長

中1ギャップについては、新潟県教委が2003年から2004年にかけて中学1年生千人へアンケート調査し、英語の学力ではなく中学校へ行って不登校になる子どもが10倍になる状況を分析したのがあります。長野県もその報告書を受け、加配の先生をつけることになり塩尻市では、檜川中学校に1名加配されました。

百瀬委員長

こちらから申請したのではないですか。

藤村教育長

いくつか申請し、その中で檜川中が選ばれました。

丸山次長

中1ギャップについて、まとめた資料がありますので後日説明します。

百瀬職務代理

保護者教育の推進がありますが、前からやっているものですか。

丸山次長

これまではやっていませんが、長男、長女を持つ年長さんの保護者が小学校の授業や給食を参観し、保育園と小学校との違への心配を軽減していきます。

百瀬職務代理

親の教育はいいですね。早寝、早起きもそのように進めて欲しいです。

岡本委員

今年の2月の教育委員会で教育委員として今年、取り組みたい内容として系統的な福祉教育への取り組みをお話ししました。これについては、掲載がありませんが何か計画はありますか。

丸山次長

総合的な学習として各学校の取り組みになると思います。特色ある教育のなかで取り組みが継続している意味合いで考えていますのでご理解をいただきたいと思います。

岡本委員

学校では、先生達も教育に時間を取られていますので、障害者関係のことをご存じではない状態です。先生達が自分たちで取り組もうと思っても情報が無いのではないかと思います。

たとえば個人的な関係で手話について先生から頼まれることもあります。障害者の組織がありますので、その人たちと話しをしていただいて身体、精神、知的障害についての話を聴くことができるようメニューをそろえて各学校に提示し、学校がそれを選択ができるように障害者団体と学校の橋渡し役を教育委員会がやってもよいと思います。

16年度に教育委員会の代表として地域福祉の会議に出たときに、障害者の関係の方から「ぜひ子ども達に福祉教育をやってもらいたい」と話しがありました。今までは身体障害者の福祉教育が主で精神障害の部分は抜けているので、その拡充と統一された勉強ができるよう教育委員会としてやっていただけないかと思います。よろしくお願いします。

百瀬委員長

校長会とか研究会などへお願いできる場所はありますか。

藤村教育長

福祉という形ではないですね。税の教育などいろいろな分野で進めなければいけないのでなかなか難しい状況です。福祉関係は、次長からもありましたがそれぞれの学校がカリキュラムの中で年間計画をたて、福祉や環境教育を進めています。学校の考え方により教育内容の軽重差があり、どこに中心をおいて進めるかは学校教育目標や学校経営にもかかわる難しさがあります。丘中学校では、足に障害のある生徒がいますので福祉教育に力を入れてやっています。

教育委員会でどこまでできるかを検討しなければいけないと思います。確かに福祉教育は、心を育てる上で欠かすことはできないと思います。

百瀬委員長

金銭教育や租税教育などいろんな分野がありますが、福祉も大事な分野ですね。校長会などに提案できるよう研究をお願いします。

こども教育部関係はよろしいですか。(なし)

それでは、生涯学習部の説明をお願いします。

神戸次長

(資料に基づき説明)

- ・ 使命を3点掲げた。
- ・ 目標中、市立体育館は耐震診断を行い、新体育館建設に向けた市民との検討会議を秋には開催していく。

百瀬委員長

ありがとうございました。質疑等ございましたらお願いします。

私からですが、予算規模にある住宅新築資金等貸付事業とありますが、どのような内容ですか。

青木室長

同和対策事業として実施されてきたものです。

百瀬委員長

実施期間はどのようになっていますか。

青木室長

貸付金の公債費を償還しており、平成24年が最終になります。

百瀬職務代理

貸付ではなく返済ですね。

青木室長

住宅新築資金等貸付事業という名称ですが、今は貸付がなくかつて借りていただいた返済を扱っています。

丸山委員

使命についてですが、1番で「個性と能力を発揮できる社会」、2番では「能力と個性を発揮する社会」とあります。意味は分かりますが、2番は「存分に自己実現できる社会」とか別の言い方の方がよいと思います。「できる」と「する」の違いは、どのような意味からでしょうか。

神戸次長

別に違いはありませんが、「自己を実現する」に置き換えてもよいと思います。総合計画の中でうたわれた言葉を使用したものです。

百瀬委員長

ほかにありますか。(なし)

先ほどもありましたが、広報にはこのままで掲載しないわけですね。

丸山委員

かなりこなれた表現になります。

百瀬委員長

体裁がこども教育部と生涯学習部でちょっと違い、たとえば目標もこども教育部では「支援」、「教育」とか体现止めとなっていますが、生涯学習部は「ます」とちぐはぐです。どこかへ出すなら整えた方がよいと思います。

藤村教育長

使命の2番は、「発揮する社会」ではなく「社会で発揮できる力をつける」事だと思えます。

百瀬委員長

日本語として通用するように整理してください。

1時間がたちましたので休憩をとりたいと思いますが、後のボリュームもありますので、課長さん方は新規と変更した部分のみ説明をお願いします。休憩の間に考えておいてください。

4時15分まで休憩とします。

(休憩)

百瀬委員長

それでは、再開いたします。

○議事第2号 塩尻市教育委員会基本方針（案）について

百瀬委員長

議事第2号、塩尻市教育委員会基本方針案について、こども教育部関係を一括してお願いします。

丸山次長

(資料に基づき説明)

- ・ 基本方針について、昨年、簡略にとご意見をいただいたので明確にした。
- ・ 国際理解教育について、本年度の体制を追加した。
- ・ 起業家教育を追加した。
- ・ 幼年教育を幼保小中高の連携活動とした。
- ・ 地域連携に家庭を含め、教育委員会の意見を追加した。
- ・ 3の「環境整備・給食」は、給食を削除する。

中島課長

(資料に基づき説明)

- ・ 基本方針については、昨年と同様とした。
- ・ 事業計画では、市内北部地域へ子育て支援センターを新設する。
- ・ 元気っ子応援事業は、こども教育部全体の取り組みとする。
- ・ 特別保育事業は、具体的に記載することにした。
- ・ 保育園施設等整備計画を見直す。
- ・ 青少年健全育成は、昨年同様だが大門児童館を新設する。
- ・ 青少年補導センターは青少年健全育成と一体のもの。

樋口室長

(資料に基づき説明)

- ・ 相談事業は、相談員を充実し系統だった対応をする。
- ・ 臨床心理士を設置した。
- ・ 不登校等、学校と家庭の連携不足に対応するシルバー相談員とフレンドサポーターの予算をつけ家庭事情に応じて相談にあたる。
- ・ 「早寝、早起き、朝ごはん」は、あらゆる手段を用いて啓発活動を推進する。
- ・ 家庭教育講演会は、9月16日に西小学校以外の学校で運動会が開催されるが、陰山先生の日程がとれないため夕方4時半から6時半に実施する。

百瀬委員長

ありがとうございました。こども教育部関係で質疑がありましたらお願いいたします。

全般を通して、基本方針が昨年よりも簡略化されているところと、昨年よりさらにボリュームが増え、たとえば青少年健全育成では情勢分析が付いています。市民向けではない教育要覧ですから、情勢分析は付けず3行から5行で表していただければと思います。いかがですか。

丸山課長

部内で精査させていただきます。

百瀬委員長

来年は、各課へ何行以内と指定してください。生涯学習部も同様をお願いします。個々の内容は、いかがですか。

岡本委員

14ページの重点目標で「青少年づくり」は、青少年は成長する過程の一時期ですから「づくり」ではなく「育てる」もので、そこから上のステージに行くものではないでしょうか。

百瀬委員長

そういえば去年もそうになっていましたね。

岡本委員

去年もそうでしたが、今年も読んでみますと「人づくり」という言葉はありますが、「こどもづくり」、「青少年づくり」あまりピンと来ないと思いました。

丸山次長

「青少年育成」くらいでしょうか。

岡本委員

そうですね。その方がよいと思います。

百瀬委員長

表現を整えていただくようお願いします。

百瀬職務代理

中学生の交流事業で福岡県の柳川市はやりませんか。

中島課長

今年はやりません。

藤村教育長

姉妹都市ということでもありませんから。

百瀬職務代理

小学生交流の袋井市は、今年もあります去年の成果はどうでしたか。

藤村教育長

檜川村の事業を継続して拡大した事業です。

中島課長

交流を深め効果があったと聞いています。

百瀬職務代理

今年も同じ内容で行うわけですね。

中島課長

そうです。

百瀬委員長

ほかにありますか。

丸山委員

13ページの幼年教育に連携活動がありますが、保育士の先生の話伺いますと年長でできていたことが、小学校にあがったらできないと思われて幼い動きをさせられるような印象があるそうです。年長さんで何でもできるように教え送り出すと、小学校では一番下の学年で赤ちゃん扱いをされるようなところがあるそうです。そうならないよう塩尻市では、連携を取っていく必要があると思います。

それから、前にノーテレビデイの話しをしましたが、三國シェフも人の話しを聞けない子どもという話がありました。その前提には、なにかをしながら作業している、家庭の中からテレビなどの音を消して読書に親しむとか、作業するとか家族との会話をするとか、そういう機会をぜひつくれるように家庭の日などを利用して、ノーテレビデイにつながるようなことができたらいと思います。陰山先生の話は、大変楽しみにしていますが、読書につなげた取り組みができればありがたいと思います。

15ページの児童館では、「いろいろチャレンジデイ」が実施されますが、東地区の地域づくり会議で「昔は児童館に男の先生がいて自然体験が豊富にできた」と話がありました。地域の人と子ども達のかかわりができにくい理由の一つには、交流機会がないことがあります。子ども達だけを地域で集めようと思っても、学校行事などがあってむずかしいので、できれば児童館に子ども達が集まっているときに職員に自然経験が豊かな男の人とか、そういう方が入って小川などへ連れて行ってくださって、せっかく自然が豊かな塩尻市なので、そういう体験と一緒にできればいいと思います。地域も一つのふれあいもできるし、かつ子ども達も自然体験ができると思います。児童館の職員配置や施設をもっと見直して、教育支援ボランティア

アの活用を進めたらどうかなと思いました。

百瀬委員長

最初のところでは、ノーテレビデイがどうかと話しがありましたが、13ページでその話しをしたでしょうか。

丸山委員

保育園の保護者教育もそうですが、1年生にあがる子どものお母さんの不安感を取り除いていく時点でも、長時間保育や子どもの寝る時間が少なくなっていることもあります。そのような不安な材料について、環境を整えることも大事だと注意を喚起する意味で入れていただけたらと思います。

百瀬委員長

それから15ページの児童館では、男の指導員がボランティアを含めて配置できたということでしたね。

丸山委員

そうです。自然経験が豊かな方がよいと思います。

中島課長

13ページでは、元気っ子応援事業のなかで特に保育園、小学校と区切ることなく、継続して見守り支援をしたいと考えていますので入れていきます。児童館では、小学校に通っている子どもの相談について、学校と保育園、保護者との三者の連携を取り関係者が協力しながら進めてまいります。

また、15ページの児童館では、市内に2人の男性厚生員がいますが、保育士が多いために自分の目の届く範囲の遊びが多いこともございますので、ご提言の地域の自然や人の活用を考えていきます。

岡本委員

11ページの総合的な学習の推進ですが、(エ)の日本語学級は総合的な学習にはいるものでしょうか。

小島担当課長

総合的な学習に国際理解教育を位置づけましたので、その中で外国からの子どもと相互に理解が進むよう含めたものです。

岡本委員

総合的な学習を幅広くとらえるということですね。

小島担当課長

総合的な学習が幅広い取り組みですから、市教育委員会としても重点的に対応する意味合いからここに位置づけました。

百瀬委員長

開設はどこの学校でしたか。

小島担当課長

桔梗小学校、広丘小学校です。

藤村教育長

中学校では、広陵中学校にホットサポーターが配置されています。

百瀬委員長

開設は、毎年新しく設置される印象がありますが、継続しているわけですね。

小島担当課長

はい。

百瀬委員長

ほかはよろしいでしょうか。

岡本委員

13ページの元気っ子応援プログラムに「お子さんの不得意な分野を伸ばす」とありますが、「不得意な分野」とはどのようなことですか。

樋口室長

人間には、それぞれでこぼこがあります。それが社会生活、集団生活をする上で不便がなければ修正する必要が無く、人間関係を形成していく上で不便なこと、困ることであれば応援していく事業です。いい言葉が見つからずに皆で考えた表現が「不得意な分野」ですが、良い言葉がありましたらお願いします。

岡本委員

わかりました。

丸山委員

11ページの国際理解教育について、犬山市におじゃましたときに先生が扱う教科書を市がつくって、それに基づいて教えていました。何回か市内の中学校の英語の授業を観ましたが、AETの先生が隣に立ち発音するときに「言って」と言われて話し、AETの先生が独自に授業を展開している様子ではありませんでした。事業計画に「配置し活用を進める」とありますので、どのように活用し子ども達が英語を身につけていくのかがあったほうがよいと思います。学校や先生によって差があると思いますが、そのような差を埋めることができればと思いました。

小島担当課長

塩尻市では、教科書をつくるころまでにはいっていませんが、AETの活用を進めるために委員会を設けて学習指導要領に基づきながらも子どもへの良い影響を与えるよう対応しています。単にAETを配置し、学校任せとしないことで良い実績も見られるなどと活用されていると考えています。事業計画の「配置活用」は、委員会の中で研究を深めさらに活用したいと思います。

小学校では、別に中学校の先生にも入っていただいた協議会を設けて、中学校につながる英語活動のあり方を相談しながら進めます。こちらでは、AETが主体となって子ども達にかかわれるよう考えています。

百瀬委員長

いずれも研究会で研修を含めて進めるわけですね。

小島担当課長

はい。

百瀬職務代理

家庭教育室の相談件数からみると、一日に3件ほどの対応をしており相談員の先生の方が増えて充実されると思いますが、たとえば青少年健全育成にも少年相談がありますので件数や内容によっては一緒にはできないものですか。

樋口室長

家庭教育室の相談は、18ページの実件数が300件あまり、延べ件数が1081件になりますが、青少年関係は居場所の中で相談にのるかたちで相談員が指導にあたっています。家庭教育室は、個別対応をしている状況です。

百瀬職務代理

少年相談は、内容的に専門の先生を必要とするものですか。

樋口室長

少年相談の場合も難しい問題については、関係する職員が集まってケース検討をし、誰がどのような対応をするか決めてあたっています。

百瀬職務代理

青少年相談と補導センターの相談件数は年間どのくらいですか。

中島課長

青少年相談と補導センターの相談は同じものです。件数は、手元に把握していませんが、個々の相談のほか青少年補導委員の方々や地域の方々からの環境問題を含めた対応をしています。

百瀬職務代理

民生委員が入っているのもそれですか。

中島課長

そうです。含めて指導しています。直接家庭からの相談もありますが、地域の方、推進員の方からの相談が主な内容になっています。個々の相談、家庭環境の相談がありますと、家庭教育室を一緒にあたっています。

百瀬職務代理

家庭教育室も相談員の先生がそろっているので、かかわっていただけたらいいですね。

百瀬委員長

相談件数は、データとしてまとめていますか。

中島課長

まとめています。

百瀬委員長

昨年度の状況などについて、またの機会に教えてください。

中島課長

わかりました。

丸山委員

11ページの「家庭、地域連携」ですが、「家庭の経済的負担の軽減をはかります」

は、具体的にはどのようなことを進めますか。

小島担当課長

今月の校長会と前回ご提案いただいた際に、教材関係の見直しを中心に進めていただくようお願いしております。また、別件ですが冬場のスカートをどうしていくかについても今年度の中で対処していただくようにしました。お願いしたばかりですので、実際には進んでおりませんが今年の教材から考えていただくと言うことで作業を進めていただいております。

藤村教育長

特別に委員会をつくってやるよう指示しました。たとえばスカートの問題は、教育センターが事務局となって校長、教頭、養護の先生を交えた検討委員会で検討していきます。教材費については、各学校でできるところからやるように指示しています。

丸山委員

先ほども申し上げましたが、学習不安を抱えた子ども達が塾に通っています。それもかなり経済的負担になっていますので、どれくらいの子どもが塾に通っているかを調査していただいて、もし学習不安があるのであれば対処する方法を考えていただきたいと思います。

百瀬委員長

通塾度調査ですね。今までの調査でありましたね。

丸山課長

学校基本調査で項目があるかと思います。

百瀬委員長

ほかはよろしいですか。(なし)

それでは、生涯学習部関係お願いします。

白木課長

(資料に基づき説明)

- ・ 「生涯学習プランⅡ」の策定推進をする。
- ・ 自然体験活動教室は、4月から12月へ期間を拡大し回数を増やした。
- ・ 「塩尻学びの道」は、合併特例債事業として檜川地区を含めて作成する。
- ・ 「しおじり21」は、中学校版を隔月から毎月 to 充実する。
- ・ 芸術文化では、春の文化展を塩尻市民芸術祭とした。
- ・ 舞台発表は、レザンホールからこちらに移行した。
- ・ 塩尻市文化会館を指定管理者運営とした。
- ・ 市の芸術文化組織は、教育委員会の意見を聴きながら設立を進めたい。
- ・ 文化財では、基本方針中の件数を4月19日に蒔絵の無形文化財保持者、加藤鐵雄さんが亡くなったので現在は80件となる。
- ・ 町並み保存事業にスペースを割いて掲載した。
- ・ 文化財監視事業で市のパトロールを実施する。

- ・ 島崎家住宅の屋根修理は、文化庁の補助決定を待っている。
- ・ 「重文民家の会」は、昨年立ち上げたので一層充実していく。
- ・ 公民館事業は、基本方針をわかりやすく改めた。
- ・ 学社連携学校開放は、社会教育の臨時職員を配置換えして対応する。
- ・ 天体観測ドームを設置する。
- ・ 自然博物館は、基本方針が長いが館長の想いが記載されている。
- ・ 昆虫から動植物に重きを置いて計画している。
- ・ カブトガニ展示を大きな事業に位置づけている。
- ・ 入場者数を拡大し活用を図る。
- ・ 檜川地区文化施設は、食文化体験講座を新設する。
- ・ 館長不在を解消し女性館長を漆器館に置く。

小澤館長

(資料に基づき説明)

- ・ 基本方針は昨年同様
- ・ 短歌フォーラムは、20回記念プレイベントを実施し、8月27日はNHK公開録画が行われる。
- ・ 選者を3名から5名に拡大している。
- ・ 企画、特別展は新しいものを計画している。

小林館長

(資料に基づき説明)

- ・ 遺跡公園のオープンにともないさまざまな講座、企画展を計画した。
- ・ 遺跡を活用するイベントを計画している。
- ・ 小中学生の友の会活動を進める。
- ・ ガイダンス棟を建設する。
- ・ 本洗馬歴史の里は、昨年同様の事業を計画している。

竹原課長

(資料に基づき説明)

- ・ 基本方針は、NPO法人塩尻市体育協会について、活動支援から連携に変更した。
- ・ 重点目標では、項目ごとの内容を追加した。
- ・ 事業計画は、昨年度のNHKラジオ体操を除き従来の行事計画とした。
- ・ スポーツ教室は、新たに65歳以上の市民がとりくみやすい「パドルジャークス体操」を加えた。
- ・ 施設整備では、市立体育館関係を記載してないが今後の流れに沿って対応したい。

神戸館長

(資料に基づき説明)

- ・ 重点目標の8～10が新規で3年半後には新しい図書館ができるため、準備

期間として位置づけている。

- ・ 古田晁記念館は、開館、生誕記念年度であり、展示、文学サロンを充実する。

山田課長

(資料に基づき説明)

- ・ 基本方針に基本計画の見直しを加えた。
- ・ 事業計画では、憲法24条の草案づくりに関わったアメリカのベアテ・シロタ・ゴートンを描いた映画の上映会を実行委員会により行う。
- ・ 檜川地区トークアンドコンサートを実行委員会により実施し一層の取り組みをする。
- ・ 企業フォーラムをシンポジウム形式で開催する。
- ・ 市民の集いは、こども課、男女共同参画課、人権推進室で順に対応しており、今年度はこども課が担当する。

青木室長

(資料に基づき説明)

- ・ 他の会議等の資料と併用しているため、基本方針が長いが調整する。
- ・ 新規事業では、集会所の雨水排水修繕を実施する。

百瀬委員長

それでは、質疑等をお願いします。

岡本委員

20ページの「文化財ガイドボランティア養成講座」は、新規事業ですか。どのような内容の講座でしょうか。

白木課長

17年度から実施しているもので、「しおじり学びの道」の改訂版作成へのご協力もいただき、市の文化財について知りたい方に教えられる人を育てます。17年度では、「学びの道小さな旅」として中山道を歩く講座を開催しました。

岡本委員

養成講座は、何日くらいの講座でしょうか。

白木課長

実際に歩く講座では、4日間を計画しており、改訂版作成にはもっと日数をかける予定です。

百瀬委員長

21ページの重点目標3番に「市民芸術文化の活性化」がありますが、文化の活性化は文化活動ではないですか。2番にも「文化団体の育成」がありますがこれとは違う内容ですか。

白木課長

3番は、文化振興事業団との連携をとっていくものです。

百瀬委員長

22ページの文化振興事業団の(3)は、「指定管理者として」の意味がよく分か

りませんが。

武居部長

文化振興事業団が指定を受けたことをいっていますが、市の立場では適正な管理をしてもらわなければいけませんから表現を工夫します。

丸山委員

地域づくりの会議で地域の方は学校に入りたい希望がありますが、学校側がなかなか受け入れてくれないとの声があります。学校側は、受け入れる体制になっているかどうか。また、アイデアとして出されましたが学校に空き教室があれば、そこで地域の人たちが常時子ども達とふれあう場所とするような学校開放を進めてもよいのではないかと思います。学校の校区講演会などで区長さんなどが話しをしますに行きますが、本当に形ばかりで実際に地区の子ども達とふれあう機会はありません。具体的な方法は、他にもあると思いますが地域の意見としてお伝えしておきます。

26ページの「エルネット」は、文科省のシステムだと思えますが、以前は受信機などの環境が整わないと見られないということでした。塩尻市では、どの学校でも公民館でも見られるということですか。

白木課長

現在、見ることができるのは、社会教育課の事務所内だけです。

丸山委員

エルネットには、学校の子供達も活用できるものが入っていますので、子供達も利用できるのかと思いました。

白木課長

項目として掲載しましたが、実際に活用するにはなかなか難しいです。内容を長時間観て、必要な部分を探してビデオにとって利用する方法になると思います。

百瀬委員長

30ページの「協力会」は、正式な名称で記載した方がよいと思います。

41ページの図書館の重点目標は、図書館基本計画を最初にして構成した方がよいですね。順番を整理してください。

ほかにありますか。

丸山委員

39ページですが、高齢者の健康づくりにかかわる事業がありますので、重点目標として掲げた方がよいと思います。

竹原課長

1番の健康体力づくりで包括していますが表現を工夫します。

百瀬職務代理

36ページの「友の会」は、何人くらいいますか。

小林館長

約100人くらいです。小学生がほとんどで、常時来る子どもは40人ほどです。

百瀬職務代理

市内の子どもだけですか。

小林館長

市内全域と一部に松本市などの子どもが入っています。

百瀬職務代理

今も募集していますか。

小林館長

今の状態で手一杯なため募集はかけていませんが、友だちを連れてくる子どももいますので随時入っています。ガイダンス棟ができれば、居場所ができますのでもう少し日常的な活動ができると思います。

百瀬職務代理

わかりました。

百瀬委員長

ほかにございますか。(なし)

はい、それでは基本方針については、文言上の整理をしていただくこととして確定としたいと思います。

委 員

異議なし。

百瀬委員長

それでは、議事については、以上で終了いたします。5番その他へ移ります。

5 その他

○その他第1号 平成18年度「こんにちは教育委員会」について

百瀬委員長

その他第1号、平成18年度「こんにちは教育委員会」について、事務局から説明をお願いします。

小島担当課長

(資料に基づき説明)

- ・ 臨時定例教育委員会に資料を提出しているが、訂正したので48ページの資料でお願いしたい。
- ・ これまで実施した中では課題もあり、新年度はこれらについて工夫しながら実施したい。
- ・ 検討事項にそって計画を立てたいので、事務局へお考えをご連絡いただきたい。

百瀬委員長

「こんにちは教育委員会」は、事務局へお気づきの点をご連絡いただくことでよろしいでしょうか。

委 員

異議なし。

○その他第1号 贄川小学校の後利用について

百瀬委員長

その他で1件追加がありました。お手元に追加資料がありますが、その他第2号、贄川小学校の後利用について、事務局から説明をお願いします。

赤羽部長

(資料に基づき説明)

- ・ 追加資料にかっこ書きで企画課となっているが、そちらで進めているので私から報告させていただく。
- ・ 今朝の信濃毎日新聞に報道があったが、市で発表した内容ではなく創造学園への取材により報道されたもの。
- ・ 後利用は、庁内の検討チームが協議を進め、保育園、少年自然の家、民間利用を案としている。
- ・ 3月に資料にある民間から2件の提案があったのでその内容を報告する。
- ・ 平成会は桔梗ヶ原病院関連
- ・ 創造学園は、大学と高校を運営し、松本の塚原青雲高校を引き継いでいる。
- ・ 本日、檜川地域審議会、市議会福祉教育委員会、同全員協議会にこの内容が報告されている。
- ・ 保育園、少年自然の家の別途検討は、並行して検討していくものではないと説明があった。
- ・ 提案は、民間からであり早い回答が求められているので、6月には方向性を出していく方針
- ・ 提案の施設に用途変更する場合は、地域再生計画を策定する必要がある。
- ・ 計画策定により有償での貸与ができなくなり無償貸与となるが、文科省建設補助金の返還、起債の繰り上げ償還が不要となる。
- ・ 教育委員会に現在の状況として報告するもの。

藤村教育長

一つ付け加えますが、この二つの提案を軸に検討していくこととなります。したがって今までの少年自然の家、保育園は切り離す事となります。どちらかに絞っていく方向で進めることとなります。市議会にもそのように話しがされています。

百瀬職務代理

補助金の額は。

赤羽部長

補助金が3億、起債が4億円です。

百瀬委員長

無償貸与の期間はどの程度ですか。

赤羽部長

契約期間を10年とするか15年、20年とするか、それはちょっとわかりません。

藤村教育長

教育委員会の立場としては、「少年自然の家が必要だ」と市議会で私が答弁していますから、これからも設置を要望していくこととしています。今日の全員協議会でもその点を議員から確認されました。

百瀬委員長

ありがとうございました。それでは、その他を終わります。

この際、委員の皆さんから何かございましたらお願いします。(なし)

6 閉 会

百瀬委員長

はい、それでは以上で4月の定例教育委員会を閉じることといたします。どうもありがとうございました。

- 午後5時40分に閉会する。

以上

平成18年5月30日

署 名

委 員 長

同職務代理者

委 員

委 員

教 育 長

記 録 職 員 教育総務課
教育企画担当課長
